

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2017年4月30日 第263号

——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



暴言・問題行動閣僚ら続出！
自民党の恐るべきモラル崩壊

止まらない自民党のモラル崩壊。極め付きは25日、今月2度目の今村雅弘復興相です。二階派のパーティで東日本大震災について「これは、まだ東北でよかった。もつと首都圏に近かったりすると莫大な被害であったと思う」と被災者を冒瀆する発言です。今月4日には福島原発事故の自主避難者の帰還で「どうするかは本人の責任、不服なら裁判でもやればよい」と述べ、記者に「出ていけ！」と怒鳴ったテレビ画面で見える様子はファッショ的でした。氏は70歳、佐賀県出身、東京大学法学部卒、当選7回、在任期間20余年なのに大臣どころか議員の資格すら疑われ、あえなく大臣辞任です。

4月には辺野古新基地建設反対の沖縄県の動きを「ポジショントーク（自身に都合の良い発言）をするような向きもみではない」と侮蔑した、和歌山選出の鶴保庸介沖縄北方相。「一番のがんは学芸員だ」と山本幸三地方創生相。週刊誌で驚くべき女性問題を披瀝し、重婚やストーカー騒ぎの中川俊直経産政務官など失言、問題行動が4人もおり、2、3月の3人と併せ、「1強」と言われるアベ首相自身が「森友」疑惑を夫婦でとことん隠し続ける姿勢に「右へならえ」です。「モラル崩壊はトップから引き起こされて内閣全体に及んでいる」（共産党志位委員長）のが実態でしょう。（編集室）

のり子の週刊日誌(主なもの)

- 4月28日 市駅前・吉宗像前宣伝 青法協講演 生活相談、FM877収録
- 29日 地域訪問
- 30日 地域訪問
- 5月 1日 メーデー
- 2日 会議、メガソーラー計画地調査
- 3日 ハッピーバースデー憲法集会
- 4日 休み

C型肝炎治療で国の給付金制度
知らない方はいませんか？

田辺の市議選挙3名全員当選しました。本当にご協力ありがとうございました。山奥の隅々の声が田辺市政や県政に届きます。県政・市政がしっかりと連携して住民が主人公のいのちくらしを守る政治実現のためがんばります。さらに、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、最近の生活相談で30年近く前に出産後の大出血で治療を受け、その後C型肝炎を発症した方から相談を受けました。偶然、「国が特定の製剤による感染の場合の給付金の支給をおこなっている」と知ったという事です。

給付金の受け取りには来年の1月15日までの訴訟提起が必要です。その方は今までのような制度があることを全く知られていませんでした。

現在法律相談を活用し申請するためのカルテなどの資料を集めています。カルテ保存義務は5年という事で手に入れるのは大変困難ですが、他にも証明する方法がないかあきらめず、取り組んでいます。みなさんも自身や友人・知人にそのような方がいらっしゃったら、ぜひ生活相談所までご連絡をひとつひとつ訪ね、この4日間、「赤旗」カーで演説をして訴えた。田舎で、とくに山間部の過疎地で暮らすお年寄りの現実は厳しい。ガソリンスタンドが無くなったために暖房用の灯油の入手が困難だ。以前は自宅まで配達してくれたが、遠くからでは配達もしてくれない。



山間部の過疎地で

紀伊半島のど真ん中の集落をひとつひとつ訪ね、この4日間、「赤旗」カーで演説をして訴えた。田舎で、とくに山間部の過疎地で暮らすお年寄りの現実。ガソリンスタンドが無くなったために暖房用の灯油の入手が困難だ。以前は自宅まで配達してくれたが、遠くからでは配達もしてくれない。

突然、山道から数人の外国人人が出てくるのに何度も出会った。熊野古道を歩く観光客だが、倒木が至るところに放置され無残な姿をさらしている山、黄土色の水が延々

大地と自然を守ってきた人々はノーベル賞もの

と流れる熊野川、どの里に下りても倒れかけた廃屋が軒を並べている、そんな光景を彼らはどう観るのだろうか。

古くからをたどれば幾百万人の人々がこの半島の隅々で自然と格闘しながら生きてきたが、それは同時に山々に分け入り木材を暮らしに取り込み、どんなわずかな場所をも水田にして水を管理しコメを作り、大地を荒らさずにきた。思えばこうした人々こそがこの半島の大地と自然を守ってきたのである。『ノーベル賞』ものなのだ。



宣伝カーの右側で演説する原やすひさです

リレートーク

いずみ山系の自然と暮らしを守りましょう

「考える会（仮称）結成のつどい」

とき 5月13日(土)ひる2時
ところ 有功自治会館

里山に巨大な発電施設ができる！？

一報下さい。県に対してもっと、周知するように求めて参ります
(奥村のり子)